

博士論文の審査結果の要旨

専攻	保健医療学専攻	分野	医療福祉経営学分野
学籍番号		院生氏名	林 重雄
通学キャンパス			
論文題目	病院経営における収益シミュレーションモデルに関する研究 ～診療報酬改定の影響を短期間で推測するための開発～		
審査結果(枠で囲む)	○合格		不合格
<p><審査結果の要旨></p> <p>1 主論文について</p> <p>2年に1度の診療報酬改定に対して、各医療機関は診療報酬改定の通知がでる2月から4月改訂の短期間の間に、診療報酬改定の自院への影響を即座にシミュレーションすることが、経営上求められている。本研究はこうした医療機関のニーズに応えて診療報酬改定の影響率を短期間で高精度に行う収益シミュレーションシステムの開発を行い、そのシミュレーション精度の検証を行った研究である。</p> <p>まず診療報酬改定の影響率を算出するシミュレーションモデルを開発し、その精度検証のため、それぞれ種類の異なるDPC3病院を対象とし、シミュレーションを実施した。そしてこのシミュレーションモデルの精度を検証するため、新旧データのシミュレーションを実施し、その予測率の差分が僅少であることを確認した。</p> <p>本研究の新規性は、これまで時間を要していた診療報酬改定の影響率の検証を、本シミュレーションシステムを使用することで、短時間にしかも高精度で実施できることを明らかにした点である。</p> <p>2 審査過程および結果</p> <p>本論文に関する審査会は2回開催し、審査員より「他のシミュレーションソフトとの比較」、「連続した2ヶ月間のシミュレーションを改定月前後、安定月と考えられる10月前後で行い、これらを比較すること」、「用語の定義を明確にすること」等の指摘があった。これに対し適切に論文修正がなされ、口頭試問についても的確に回答がなされた。これをもって審査員全員で、本論文が博士(医療福祉経営学)の学位を授与する水準を満たしていると判定し、「合格」とした。</p>			
論文審査担当者	主 査	武藤正樹	
	副 査	赤居正美	
	副 査	斎藤恵一	